

JCASシンポジウム

アクションとしての地域研究と グローバル・スタディーズ

—学び、伝え、支え合う

急速に進むグローバル化の波は移民・難民や国籍問題、環境破壊、地域文化の喪失など、地球規模の問題をもたらしました。そして2020年、新型コロナウイルスの感染拡大は私たちの生存や経済に大きな影響を与えています。本シンポジウムでは、貧困や災害、紛争の現場で教育、研究、そして社会奉仕をすすめてきた3名の専門家に話題を提供してもらいます。開発や人の移動が生み出すグローバル・イシューを地域研究の視点から紐解きながら、いま私たちができることは何かを考えていきます。

日時 2020

11/21 土

13:00~17:00

(日本時間)

開催方法 Zoom ウェビナーによるオンライン開催

使用言語 日本語

参加費 無料。ただし事前申し込みが必要です。

申し込み方法: <https://forms.gle/zaT6oNU3dcBK3LZU9> より、11月15日(日)までに登録してください。右記のQRコードからもお申込みいただけます。500人の定員に達し次第、受付を終了させていただきます。



主催: 上智大学アジア文化研究所、地域研究コンソーシアム(JCAS)
後援: 上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科、地域研究専攻



**SOPHIA OPEN RESEARCH
WEEKS 2020** 11.6 FRI - 23 MON SOPHIA UNIVERSITY

